

爛漫と咲く華の競演 豪華顔合わせで魅せる大舞台

昼の部 (午前11時開演)

夜の部 (午後4時30分開演)

【雛祭り】美しく愛らしい雛人形たちの舞い

心躍る桃の節句。華やかに飾り付けられた雛壇は、目の覚めるような美しさ。女雛、男雛をはじめ、左大臣、右大臣、そして官女、五人囃子の人形が動き出し、なんとも雅やかに舞い始めます。しかし、暁の鐘が鳴ると…。

雛人形たちに魂が入り、ユーモアあふれる趣向で優雅に舞う、弥生興行の幕開けにふさわしい舞踊劇をご覧ください。

【新薄雪物語】豪華絢爛たる義太夫狂言の名作

〈花見〉春爛漫の京・新清水。花見に訪れた幸崎伊賀守の息女・薄雪姫と、刀を奉納に来た園部兵衛の子息・左衛門は、薄雪姫に仕える腰元・籬と左衛門の奴・妻平のとりなしで恋仲となります。一方、天下を狙う秋月大膳は団九郎に命じ、左衛門が奉納した刀に国家調伏のやすり目を入れさせ、左衛門と薄雪姫に謀反の疑いをかけて幸崎・園部両家を陥れようと謀ります。

〈詮議〉謀反の罪に問われる左衛門と薄雪姫の詮議のため、葛城民部らが幸崎邸を訪れます。今回の件が秋月大膳の陰謀であると察知した執権の民部は、伊賀守と兵衛の願いを聞き入れ、それぞれ互いの子を預かって詮議するようにと、温情ある捌きを見せるのでした。

〈広間・合腹〉薄雪姫を預かる兵衛は、姫の身を案じて館から落ち延びさせます。その矢先、伊賀守の使者がやって来て、左衛門は自らの罪を認めたので、伊賀守が清水寺に奉納した件の刀でその首を打った旨を伝え、姫の首も同じ刀で打つようにと告げます。まもなく、首桶を携えた伊賀守が来訪。先程の報せを聞き、姫の首を打つと応えた兵衛も、首桶を手に伊賀守を迎えます。しかし、一人が首桶を開けると、その中にあったのは…。若い男女が陰謀に巻き込まれたことを発端として、我が子のために命懸けで立ち向かう父親の姿を描く、華やかさの中にも憂いを帯びた作品です。歌舞伎の醍醐味が凝縮された義太夫狂言の名作を、大顔合わせで上演いたします。

【石切梶原】智勇兼備の名将が刀に込めた密かな決意

梶原平三景時ら平家方の武将たちが参詣する鎌倉・鶴ヶ岡八幡宮。そこへ、源氏方の六郎太夫と娘の梢が、刀を売りにやってきました。刀の目利きを頼まれた景時は、稀代の名刀であると鑑定しますが、その斬れ味を試すため、二人の罪人を重ねて斬る「二つ胴」を行うことに。ところが試し斬りに必要な死罪の囚人が一人足りず、金の工面をしたい六郎太夫が自ら志願します。試し斬りを請け負った梶原は、一気に刀を振り下ろしますが…。景時の颯爽とした勇姿や情味が描かれる、晴れやかな一幕。

【高坏】春らしき漂う、怪妙洒脱な舞踊劇

桜が咲き誇る京の嵯峨野。次郎冠者は、主人の大名某と太郎冠者と共に花見に出かけます。大名から高坏を買ってくるように命じられた次郎冠者ですが、高坏がどんなものか知りません。すると、そこへやってきた高足売に騙されて、高足を高坏と思いついで買ってしまい…。酒に酔った次郎冠者が、タップダンスのように下駄を踏み鳴らす場面は、演者の技量が求められる見どころです。明るく、おかしみあふれる舞台をお楽しみください。

【沼津】義理と情愛の狭間、生き別れた親子の悲しき再会

東海道を旅する呉服屋十兵衛は、沼津のはずれで出会った雲助の平作から頼み込まれ、荷物を持たせまます。しかし、年老いた平作の足取りはおぼつかず、挙げ句には怪我を負うので、十兵衛が印籠の妙薬で手当てをします。先を急ぐ十兵衛でしたが、平作の娘・お米に一目惚れすると、平作の家に立ち寄ることに。その夜、お米が印籠を盗もうとしたことから、十兵衛は驚くべき事実に気づき…。前半の喜劇的で朗らかな旅の雰囲気、後に明らかにになる親子の悲しい運命を一層引き立たせます。仇討ちに巻き込まれた庶民の悲哀と人情が時代を超えて胸を打つ、義太夫狂言の名作をご堪能ください。

場内サービスのご案内

- ◎ご観劇に関するお問い合わせは 歌舞伎座 TEL 03-3545-6800(代表)
- ◎切符売場は歌舞伎座地下2階木挽町広場にごございます。営業時間は午前10時～午後6時までとなります。
- ◎切符預かり所
ご入場券のお預けは劇場正面向かって右側の窓口でお受け致します。
- ◎お食事のご予約とお問い合わせは *ご予約はご観劇の2日前まで承っております。
お食事処予約：歌舞伎座サービス TEL 03-3545-6820(10:00～17:00)
折詰のお問い合わせ：お弁当処やぐら TEL 03-3545-6576(10:00～18:00)

- ◎ご観劇のお供に、イヤホンガイドと字幕ガイドがございます。
○イヤホンガイド ご使用料 700円(一幕見席でのご利用は 500円)
※保証金は1台につき1,000円です。
○字幕ガイド ご使用料 日本語版/英語版 1台 1,000円
(ご利用時に携帯電話番号、または松竹歌舞伎協会会員番号をご登録いただくか、身分証のご提示を願います。英語版の字幕ガイドをご利用時には、携帯電話番号をご登録いただくか、代わりにIDカードをお預かりさせていただきます)
※一幕見席でのご利用は ご使用料 日本語版/英語版 1台500円 保証金は1台につき1,000円です。
お問い合わせ：株式会社イヤホンガイド TEL 03-3546-0265

歌舞伎座 イベント託児サービスのご案内

ご予約、お問い合わせ先

- 株式会社マザーズ (イベント託児サービス委託会社)
- マザーズ・フリーコール
0120-788-222 (平日 10:00～12:00/13:00～17:00)

■実施日 (3月公演分)

昼の部 4日(水) 10日(火) 12日(木)

夜の部 9日(月) 22日(日)

歌舞伎座ギャラリー (歌舞伎座タワー5階)

体験空間

歌舞伎にタッチ 一しる・みる・ふれる・やってみる

好評開催中

- 開館時間 = 10:00 - 17:30 (最終入館17:00)
※イベント開催などの為、休館や開館時間変更の場合があります。
- 通常入場料金は600円
- 特別入場料金は1,000円 [イヤホンガイドコース]
- 切符取扱 = 歌舞伎座ギャラリー前 切符売場 (歌舞伎座タワー5F)

東京都中央区銀座4-12-15 歌舞伎座タワー5F
お問合せ: TEL.03-3545-6886

<https://facebook.com/KabukizaGallery> <http://kabuki-bito.jp/> (歌舞伎美人)
<http://www.shochiku.co.jp/play/kabukiza/gallery/> (松竹公式HP)

※当月の歌舞伎座
ご観劇券(当日
幕見券)ご提示で
600円⇒500円

